

第20号

風知草



(発行)新津西部コミュニティ推進協議会

(発行日)平成31年3月1日



山谷町一丁目は、以前は、「上山谷」と呼ばれていました。山谷町へつながる道切(丁目)がなくなり現在は、渡線橋で街内とつながっています。最近、急速に交通量が増えたことによる追跡以外危険な幹線道路もなく、大変静かな町内です。

当町内の行事活動は、町内新年会、町内運動会、夏祭り、敬老の日お祝い、町内清掃美化、防火防災講習会など、町内の地域PTA、寺会、氏子会と緊密に打ち合わせ連携して実施しています。特に、夏祭りにおいて、従来のPTA中心の「たのみっこ」から「みっこ」実行委員会を町内各層の方々からの参加で立ち上げ二年前から「町内みっこ」の町内巡回を行っており、「町内の融和、活性化」「子供たちの思う出でいく」の助にならざると思っています。

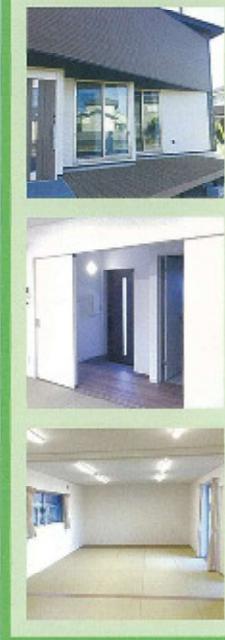
また、児童に対する交通安全、防犯対策として、児童の下校時の町内見守りバトロールを行い、併せて危険箇所の確認、交通標識の点検等を図っています。

町内防犯灯の完全化(10台)、15基の「ミニステーション」の完備整備、町内美化行事の定期化等、町内環境整備は、ほぼ完了しております。これからより「安心・安全・快適」な町づくりを目指して、次の世代に継ぐ持続可能な活動を行って行きたいと思っています。

災害時に、「情報伝達」「安否確認」「避難先の確認」等を行う避難行動要支援者対策において、要支援者と支援者が、原則対応の対応になるものある近くの方、町内役員に支援の方の思ひ出していくの助にならざると思っています。

また、児童に対する交通安全、防犯対策として、児童の下校時の町内見守りバトロールを行い、併せて危険箇所の確認、交通標識の点検等を図っています。

町内防犯灯の完全化(10台)、15基の「ミニステーション」の完備整備、町内美化行事の定期化等、町内環境整備は、ほぼ完了しております。これからより「安心・安全・快適」な町づくりを目指して、次の世代に継ぐ持続可能な活動を行って行きたいと思っています。



さつき野町内会館が
完成しました!

さつき野町が宅地整備され当時から町内会館の必要性がいわれていましたが、建設場所や修繕負担など様々な課題があり建設までには至らずませんでいた。その後、2丁目と3丁目の宅地整備が行われ、平成27年3月に4丁目の宅地整備等が終わった頃、さつき野を宅地造成した協立不動産株の町内会館建設につじて協力したことの話を聞いたました。これを受けけて3つの町内会で議論を重ね、住民各位の理解が得られ、ひととおり平成30年7月末に急遽の町内会館が完成しました。

今後は、3つの町内会の共同利用施設として、さつき野町住人の親睦と明るく快適な地域環境の維持・形成を図るために様々な活用をしてもらふことに務めています。

わづき野1丁目町内会 小林江口
わづき野2・3丁目町内会 江口
わづき野4丁目町内会 面談

昨年7月に待望の「さつき野町内会館」が完成しました。

現在のさつき野は、1丁目から4丁目まで世帯数がある0世帯を超える大きな町となり、さつき野1丁目町内会、わづき野2・3丁目町内会、さつき野4丁目町内会の3つの町内会がそれぞれ活動を行っております。

平成3年にさつき野1丁目(当時、



さつき野町が宅地整備され当時から町内会館の必要性がいわれていましたが、建設場所や修繕負担など様々な課題があり建設までには至らずませんでいた。その後、2丁目と3丁目の宅地整備が行われ、平成27年3月に4丁目の宅地整備等が終わった頃、さつき野を宅地造成した協立不動産株の町内会館建設につじて協力したことの話を聞いたました。これを受けけて3つの町内会で議論を重ね、住民各位の理解が得られ、ひととおり平成30年7月末に急遽の町内会館が完成しました。

今後は、3つの町内会の共同利用施設として、さつき野町住人の親睦と明るく快適な地域環境の維持・形成を図るために様々な活用をしてもらふことに務めています。

わづき野1丁目町内会 小林江口
わづき野2・3丁目町内会 江口
わづき野4丁目町内会 面談

平成30年度活動報告

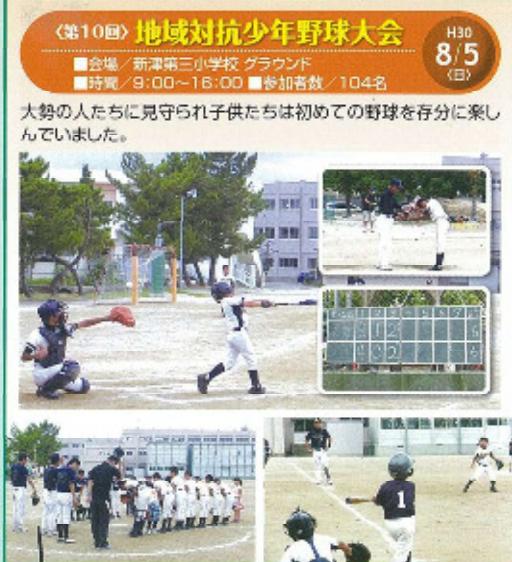
4/14(土)	秋葉区「ハートナラティア」開催会
4/25(木)	秋葉区自衛隊協議会 ホーリンティア・市民活動センター
5/19(土)	新津西部地区スポーツ振興会 理事会
5/27(日)	平成29年度新津開拓ヨガ会 会計監査
5/30(水)	秋葉区自衛隊協議会 平成30年度総会
5/21(月)	地政交流センター企画部 会合
5/25(金)	秋葉区社会福祉協議会理事会 第1回 徒歩会
5/30(水)	秋葉区自衛隊協議会 平成30年度総会
5/27(水)	秋葉区社会福祉協議会 秋葉区社会福祉協議会連絡会議
6/11(月)	地政交流センター企画部 会合
6/16(土)	秋葉区「ハートナラティア」開催会 秋葉区社会福祉協議会 秋葉区社会福祉協議会連絡会議
6/27(水)	秋葉区社会福祉協議会 秋葉区社会福祉協議会連絡会議
7/1(木)	平成30年度秋葉区防災会議 秋葉区社会福祉協議会連絡会議
7/25(水)	秋葉区社会福祉協議会 秋葉区社会福祉協議会連絡会議
7/29(金)	秋葉区社会福祉協議会 秋葉区社会福祉協議会連絡会議
8/1(水)	秋葉区社会福祉協議会 秋葉区社会福祉協議会連絡会議
8/5(日)	第10回青少年野球大会 新潟市公民会館少年野球大会
8/29(水)	秋葉区社会福祉協議会 秋葉区社会福祉協議会連絡会議
9/1(火)	秋葉区社会福祉協議会 秋葉区社会福祉協議会連絡会議
9/7(水)	秋葉区社会福祉協議会 秋葉区社会福祉協議会連絡会議
9/14(水)	秋葉区「ハートナラティア」開催会 秋葉区社会福祉協議会連絡会議
9/21(水)	秋葉区社会福祉協議会 秋葉区社会福祉協議会連絡会議
9/28(水)	秋葉区社会福祉協議会 秋葉区社会福祉協議会連絡会議
10/3(水)	秋葉区社会福祉協議会 秋葉区社会福祉協議会連絡会議
10/10(水)	秋葉区社会福祉協議会 秋葉区社会福祉協議会連絡会議
10/17(水)	秋葉区社会福祉協議会 秋葉区社会福祉協議会連絡会議
10/24(水)	秋葉区社会福祉協議会 秋葉区社会福祉協議会連絡会議
11/21(水)	秋葉区社会福祉協議会 秋葉区社会福祉協議会連絡会議
11/28(水)	秋葉区社会福祉協議会 秋葉区社会福祉協議会連絡会議
12/5(水)	秋葉区社会福祉協議会 秋葉区社会福祉協議会連絡会議
12/12(水)	秋葉区社会福祉協議会 秋葉区社会福祉協議会連絡会議
12/19(水)	秋葉区社会福祉協議会 秋葉区社会福祉協議会連絡会議
12/26(水)	秋葉区社会福祉協議会 秋葉区社会福祉協議会連絡会議
1/2(木)	秋葉区社会福祉協議会 秋葉区社会福祉協議会連絡会議
1/9(木)	秋葉区社会福祉協議会 秋葉区社会福祉協議会連絡会議
1/16(木)	秋葉区社会福祉協議会 秋葉区社会福祉協議会連絡会議
1/23(木)	秋葉区社会福祉協議会 秋葉区社会福祉協議会連絡会議
1/30(木)	秋葉区社会福祉協議会 秋葉区社会福祉協議会連絡会議
2/6(木)	秋葉区社会福祉協議会 秋葉区社会福祉協議会連絡会議
2/13(木)	秋葉区社会福祉協議会 秋葉区社会福祉協議会連絡会議
2/20(木)	秋葉区社会福祉協議会 秋葉区社会福祉協議会連絡会議
2/27(木)	秋葉区社会福祉協議会 秋葉区社会福祉協議会連絡会議
3/6(木)	秋葉区社会福祉協議会 秋葉区社会福祉協議会連絡会議
3/13(木)	秋葉区社会福祉協議会 秋葉区社会福祉協議会連絡会議
3/20(木)	秋葉区社会福祉協議会 秋葉区社会福祉協議会連絡会議
3/27(木)	秋葉区社会福祉協議会 秋葉区社会福祉協議会連絡会議

求む! 投稿原稿 編集担当者

[連絡先]
新津西部コミュニティ推進協議会
事務局
(新潟市本町1-2-38 新潟県北支所センター1階)
電話: 090-4457-7137 担当: 安藤

新潟西部コミュニティ推進協議会の活動は新潟市からの補助金を受けています。

山谷町一丁目つどい「こんな街」



新津西部地区社会福祉協議会

平成30年度の活動を一部ご紹介!

新潟市秋葉区社会福祉協議会
地区杜協連絡会議

新潟市秋葉区社会福祉協議会
地区杜協連絡会議

平成30年6月29日(金)新津地域交流センターにて、地区杜協連絡会議を含め36名で連絡会議が行われました。この連絡会議は平成30年度からの新たな取り組みです。

会議では、秋葉区社会福祉協議会と地区杜協の役割のほか、各地区杜協が順番に現在の取り組みを発表して意見交換を行われました。今までとは情報交換をする場がなかったので、とても有意義な時間となりました。

秋葉区ボランティア
市民活動センター運営委員会

事業運営の効率的・計画的な推進を

図る目的として、平成29年度より秋葉区社会福祉協議会理事会の下に秋葉区ボランティア・市民活動センター運営委員会が設置されました。

秋葉区ボランティア・市民活動センターでは、小中学校への総合学習支援として高齢者疑似体験や盲導犬ユーザーの講話・交流など福祉教育を行ったり、障害者の皆様へ情報支援を行ったり、人材を育成するための講座、各種奉仕等が実施される事や事業の企画・実施に取り組んでいます。

運営委員は年に4回程業界での様な連携に関する事や事業の企画・実施に取り組んでいます。

防犯

《こども見守り活動》
事業

昨年5月新潟市西区でおきた痛ましい事件を受け、市では地域による「子ども見守り活動強化」を支援する目的で、地域活動補助金に防犯活動等に係る費用を対象とした緊急枠が設けられました。

新津西部「三協」では、冬場で日照時間も短く、人日が少なくなるこの時期こそ子どもの養育校の見守りを強化する必要性も考え、前段の緊急枠への追加申請を行い、新潟市からの補助にて「冬用ロングコート・反射帯付き安全ベスト・誘導灯」を購入させて頂きました。

雨の日も風の日も通学路に立ち見守りをしてくださる「三小セイハイスタッフ」のボランティアの方々には本当に感謝申し上げます。是非とも活用いただき日々の見守り活動にお役立ていただければ幸いです。

